柳川とっておき歴史の話－立花宗茂外伝－第４回

立花宗茂の剣術のもう一人の師　伝林坊頼慶

筆者は柳河藩祖・立花宗茂の剣の師には、丸目蔵人佐（号して徹斎）のほかに、もう一人、影の〝師〟がいたのではないか、と考えてきました。

宗茂の無敵の〝強さ〟を探求していくと、どうしても〝忍び〟に関わる技術の修得が、不可欠だったように思われたからです。蔵人佐の高弟で、師が留守のおり、代わって宗茂に兵法を指導した人物と置き替えてもよいでしょう。

蔵人佐の直伝免許之衆に、「伝林坊頼慶」の名がありました。蔵人佐門下で、〝最強〟と言われた使い手です。

直伝免許之衆には、「岩屋山之修験道也。徹斎死後六年目、永田盛昌に印可を渡す」と添書きがされていました。

蔵人佐の高弟の中で、最後まで師のかたわらにあって生活を共にし、師の死後は丸目寿斎（蔵人佐の弟）の隠居に十数年暮らした、とされる伝林坊ですが、もともとは諸国の山岳を度衆杖（錫杖）を片手に駆けめぐる、山伏であったと言われています。

異説に、中国大陸の武術も身に付けていたことから、明国の人であったとも。

蔵人佐はタイ捨流剣術のみならず、鎗（槍）、薙刀、居合、手裏剣など兵法と名の付くもの、二十余流の奥儀を極めた、とされています。

筆者がとりわけ注目したのは、修得したものの中に、忍びの術が含まれていた点でした。

人吉藩相良家の記録を丹念に調べられた、渋谷敦氏（熊本県文化財保護指導委員、錦町教育長を歴任）は、「伝林坊こそが相良藩の忍びを指導していた」と述べておられました。

筆者もタイ捨流を修行中、師の山北竹任先生より口伝の忍法（とくに算術）をいくつも教授いただきました。

筆者がこだわるのは、前述の添書きにあった「岩屋山之修験道也」の一節です。別の伝書では、「岩屋山伝林坊頼慶」とありました。

この「岩屋山」については、これまでに淡路島や、東松浦郡相知（現・佐賀県唐津市相知町相知）の鵜殿の岩窟、藤津郡の嬉野（現・佐賀県嬉野市）など諸説ありましたが、筆者は宗茂の父・高橋紹運が拠った岩屋山だ、と考えています。

この山は〝九州男児〟の心意気、当時の九州中の武士を熱くした象徴の山で、伝林坊と宗茂が師弟であるのなら、思い出の山を名乗ったとしても、おかしくありません。

筆者も岩屋山頂に登り、近くにある紹運の墓所に参じましたが、彼を敬慕、墓参する人々は、「令和」に入っても絶えることがありませんでした。

ここ以外に、伝林坊の名乗りにふさわしい山は、考えられないと思うのですが、皆さんの見解はいかがでしょうか。

（つづく）

■文＝加来耕三

岩屋城跡（写真：太宰府市）

１月から収集再開　衣類や毛布もリサイクル

ごみ減量大作戦

シリーズ「ごみ減量をいかにして成功させるか」㊳

新型コロナの影響で、中断していた衣類や毛布の収集を、１月から再開します。使わなくなった衣類や毛布は、可燃ごみとして出さずに、市役所各庁舎の回収ボックスに持ってきてください。

ごみ分別アプリ

【問】市廃棄物対策課（☎72・1334）

衣類や毛布は袋に入れて回収ボックスへ

市は、衣類や毛布を年間約140トン回収していました。昨年度はコロナウイルスの影響で、やむを得ず可燃ごみとして処理していました。しかし、１月から回収を再開。衣類や毛布は、資源物として出すと、約60％はそのまま再利用が可能です。残りの約40％は、工場などで機械や製品を拭く雑巾になります。

衣類や毛布を再利用すると、可燃ごみが減るため、環境に優しく、新ごみ焼却施設の建設負担金も減らすことができます。冬の衣替えや年末の大掃除で、眠っている衣類や毛布を見つけたら、可燃ごみとして出さずに、市役所各庁舎に設置している回収ボックスに持ってきてください。

●**回収場所**　市役所各庁舎の外に設置する回収ボックス

●**回収時間**　１月４日以降の午前９時～午後４時（土日、祝日は不可。平日のみ回収）

●**出し方**　透明の袋に入れて回収ボックスに出す

※色付きの袋やレジ袋は使用しないでください。

※収集を中断する前は、ひもで結んで出すように案内をしていましたが、ひもで結んだりせず、必ず袋に入れて出しください。

●**衣類・毛布として出せないもの**　▷布団▷枕▷カーペット▷座布団▷濡れているもの▷汚れ、破れがあるもの（古着として使えるものなどは可）

※事業所から排出される廃棄物は回収できません。

●**手数料**　無料

問い合わせ先の変更に注意

●ごみの出し方や収集ルート、回収漏れのことを聞きたいとき＝市廃棄物対策課（☎72・1334）

●可燃ごみの直接持ち込みに関することを聞きたいとき＝有明ひまわりセンター（☎75・1766）

ポイント

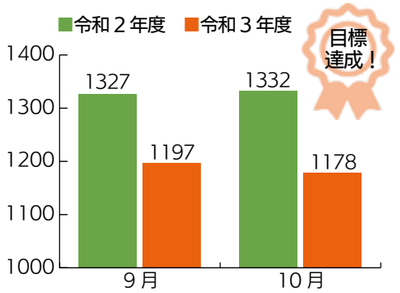
クリーニングは不要

「タンスにしまえる状態に」が回収できる判断基準です。

濡らさない・汚さないように

透明の袋に入れて出してください。

■市内の可燃ごみの量



皆さんの協力のおかげで、前年同月より11.6％減少

よくあるお問い合わせ

Q 焼却場が有明ひまわりセンターに変わったことで、ごみの収集時間は変わりますか？

A ごみ焼却施設が両開地区に移転したため、地域によっては、収集時間が今までと変わることがあります。また、ごみの量や交通状況によって、早くなったり遅くなったりすることがあるため、ごみは午前８時までに出してください。

Q ウォシュレットを取替交換したのですが、どのように処分すればいいですか？

A まずは、取替交換業者や販売店、製造メーカーへ引き取りが可能か問い合わせてください。それでも処分できない場合は、市廃棄物対策課へ問い合わせてください。